

紙おむつについて

(1) 紙おむつの生産数量と需要予測

- ・日本衛生材料工業連合会が調査した紙おむつの生産実績枚数を表 1-2-1 に示す。
- ・平成 26 年の生産実績枚数は 170 億枚であり、乳幼児用が 71% を占める。

表 1-2-1 紙おむつの生産枚数実績

(単位：百万枚)

	H22	H23	H24	H25	H26
乳幼児用	8,630	8,701	9,591	10,721	12,026
大人用	4,431	4,555	4,774	4,892	4,977
乳幼児+大人用	13,061	13,256	14,365	15,613	17,003

出典：日衛連 NEWS（日本衛生材料工業連合会）No. 72、No. 74、No. 77～79 から大阪府作成

- ・また、日本衛生材料工業連合会が平成 23 年 6 月時点で行った需要予測を表 1-2-2 に示す。
- ・乳幼児用紙おむつの需要予測は、対象月齢 0～41 ヶ月と設定して厚生労働省「2010 年人口動態統計」により推計している。また、大人用紙おむつは 2002 年日本医師会委託調査研究による在宅・在院の寝たきり老人推計（要介護者）を採用し、あわせて、65 歳未満で紙おむつを必要としている人として 20 万人を加算している。
- ・乳幼児用と大人用の需要予測を合計すると、微増となっている。
- ・需要予測と 26 年実績の比較では、乳幼児用は 36 億枚予測より多く、大人用は 1.3 億枚予測より少ない。

表 1-2-2 紙おむつの需要予測

		H23	H24	H25	H26
乳幼児用	対象人口（千人）	3,646	3,597	3,536	3,468
	需要予測（百万枚）	8,630	8,573	8,500	8,405
	実績と予測の差	71	1,018	2,221	3,621
大人用	対象人口（千人）	2,095	2,168	2,238	2,304
	需要予測（百万枚）	4,562	4,749	4,931	5,105
	実績と予測の差	-7	26	-39	-128

出典：日衛連 NEWS（日本衛生材料工業連合会）No. 72、No. 74、No. 77～79 から大阪府作成

- ・また、出生数及び乳幼児用紙おむつの需要予測に用いられた対象人口との比、65 歳以上高齢者人口及び大人用紙おむつの需要予測に用いられた対象人口との比を表 1-2-3 に示す。大人用紙おむつを使用していると予測されるのは、65 歳以上高齢者の約 7% となっている。

表 1-2-3 出生数及び65歳以上高齢者人口

		H23	H24	H25	H26	平均
乳幼児用	出生数（千人）	1,051	1,037	1,030	1,001	—
	紙おむつ対象人口/出生数	3.47	3.47	3.43	3.46	3.46
大人用	65歳以上高齢者人口（千人）	29,800	30,740	31,860	32,950	—
	紙おむつ対象人口/高齢者人口	0.070	0.071	0.070	0.070	0.070

出典：出生数は厚生労働省「人口動態統計」及び「平成26年人口動態統計の年間統計」、
65歳以上高齢者人口は総務省統計局「統計トピックス」No.72、No.90から大阪府作成

(2) 生活系ごみにおける紙おむつの重量比

- ・堺市における生活ごみ組成調査結果によると、紙おむつは5.43%（子ども用4.88%、大人用0.55%）を占めている。高槻市の調査結果では、2.7%占めている。

(3) 出生数及び高齢者数の予測

- ・大阪府の出生数及び65歳以上高齢者数の予測を表1-2-4に示す。
- ・出生者数は減少すると見込まれている。
- ・高齢者数は平成32年までは大きく増加するが、それ以降平成42年度までは微増と見込まれている。

表 1-2-4 大阪府における出生数及び高齢者数の予測

(単位：万人)

	H22(実績)	H27	H32	H37	H42	H47	H52
総人口	887	881	867	844	816	784	750
出生数	7.5	7.0	6.1	5.4	5.1	4.9	4.5
65歳以上	196	233	244	243	246	254	269

出典：大阪府人口ビジョン（素案）